

## ■主な施策

### (1) 新型コロナウイルス感染症等への対応

#### ア 新型コロナウイルス感染症対策

- (ア) バス車両の抗ウイルス加工
- (イ) バス・地下鉄車両の消毒清掃
- (ウ) 駅構内トイレへの手洗い石鹸の設置
- (エ) 職員向け衛生用品等の配備

#### イ 事業環境変化への対応

##### (ア) 地下鉄のダイヤ改正

桜通線（令和5年9月実施予定）、鶴舞線・上飯田線（令和6年3月実施予定）  
主な内容

- a 桜通線、鶴舞線共通  
始発時刻及び終発時刻は現行を維持  
平日の昼間時間帯の運転間隔を現行の7分30秒から10分へ変更  
土休日の朝間時間帯の運転間隔を現行の6分から7分30秒へ変更
- b 鶴舞線  
平日の朝間時間帯の運転間隔を現行の4分から4分30秒へ変更  
平日の夕間時間帯の運転間隔を現行の5分から6分へ変更
- ※ 上飯田線は名古屋鉄道株式会社と協議の上決定

- (イ) 深夜時間帯の運行の休止  
バス 深夜1、2系統及び金曜日・休前日の最終バス延長の休止を継続  
地下鉄 東山線の金曜日及び休前日の終電延長の休止を継続
- (ウ) 地下鉄駅コンシェルジュの休止
- (エ) マナカマイレージポイントの制度変更

### (2) 安全・安心の推進

#### ア 安全対策の強化

- (ア) ドライブレコーダーの機能強化 182両
- (イ) バス車両への安全確認放送装置の設置 95両
- (ウ) 鶴舞線可動式ホーム柵の整備
- (エ) 桜通線可動式ホーム柵の支障物センサの更新
- (オ) 駅構内カメラの機能強化

##### (カ) 地下鉄車内カメラの設置

東山線 12両（2編成）

- (キ) 運輸安全マネジメントの推進

#### イ 自然災害への備え

- (ア) 地下鉄構造物の耐震補強 1駅及び2区間

#### ウ 計画的な維持管理

- (ア) 第2栄変電所の移設
- (イ) 地下鉄構造物の長寿命化
- (ウ) 地下鉄電気設備の更新
- (エ) 地下鉄駅エレベーター・エスカレーターの更新
- (オ) 地下鉄車両の主要電気機器更新

### (3) 快適・便利の向上

#### ア 施設のリニューアル

- (ア) バスターミナルの環境改善
- (イ) バス停留所施設の整備・改修
- (ウ) 地下鉄駅のリニューアル  
工事 栄駅（名城線）、上前津駅（名城線）、名城公園駅
- (エ) 地下鉄駅構内トイレのリニューアル  
工事 今池駅始め9駅9箇所 設計 名古屋駅始め7駅8箇所
- (オ) 地下鉄駅ホームの冷房化  
工事 上社駅、本郷駅、藤が丘駅、丸の内駅（鶴舞線、桜通線）、  
名城公園駅、御器所駅（鶴舞線）  
設計 瑞穂運動場東駅、御器所駅（桜通線）、瑞穂運動場西駅

**イ 人にやさしい環境づくり**

- (ア) バス車両の更新 107両
- (イ) 燃料電池バスの試行導入 1両
- (ウ) 名城線・名港線におけるホームと車両の段差・隙間の解消  
大曽根駅、ナゴヤドーム前矢田駅、妙音通駅、堀田駅、西高蔵駅
- (エ) 地下鉄駅エレベーターの整備  
工事 伏見駅、御器所駅、本山駅、新瑞橋駅、瑞穂運動場西駅  
設計 瑞穂運動場西駅
- (オ) バス停標識及び地下鉄駅構内等の照明のLED化

**ウ わかりやすく利用しやすい環境づくり**

- (ア) バス車内への液晶式停留所名表示器の設置 107両
- (イ) バス停留所へののりば番号の表示
- (ウ) バス料金箱の更新

**(エ) 地下鉄運行情報提供大型モニター等の導入**

運行情報等を誰にもわかりやすく提供するため、画像や多言語で表示する大型モニターを、主要駅の改札口付近に設置  
名古屋駅、栄駅、金山駅

- (オ) バス全線一日乗車券デジタルチケットの試行導入

**(4) まちの活性化への貢献****ア 拠点エリアの駅機能強化**

- (ア) リニア中央新幹線の開業に向けた名古屋駅周辺まちづくり等への対応
- (イ) 主要駅の混雑緩和対策の検討

**イ 効果的な利用促進策の展開**

- (ア) 高齢者向け利用促進策
  - a ウォーキングイベントの拡充
  - b 敬老バス利用促進キャンペーンの実施
- (イ) プロスポーツチームと連携した利用促進策
- (ウ) その他の利用促進策
  - a スタンプラリーの実施
  - b 体験型謎解きイベントの実施
  - c オリジナル一日乗車券等の発売
  - d 環境に配慮した交通局オリジナルグッズの開発

**(5) 安定した運営基盤の確立****ア 人材の確保・育成**

- (ア) 安定的な人材確保のための取り組みの実施
- (イ) 働きやすい環境づくり

**イ 経営基盤の強化**

- (ア) バス事業運営費負担金の繰入
- (イ) エコドライブによる燃料費の削減
- (ウ) 地下鉄車両の検査周期の見直し
- (エ) 資産の有効活用 名城公園駅構内店舗の整備（令和6年度完成予定）
- (オ) 広告料収入の確保
  - a 地下鉄車内デジタルサイネージ広告の設置 東山線126両（21編成）
  - b 大型デジタルサイネージ広告の設置 名古屋駅（東山線）
  - c AIを活用したデジタルサイネージ広告の販売促進

**(6) その他****ア 次期経営計画の策定**